

広重「名所江戸百景」の今を見に行く

浮世絵で歩く、
もう一つの東京。

著 浮世絵写真家 喜千也
A5判 ソフトカバー 256P

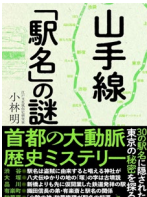
浮世絵が映した江戸は、いま何処にある？

安政年間、歌川広重が描いた《名所江戸百景》全119景。その同じ場所・同じ季節・同じアングルから、現代の東京を撮影。浮世絵と現在の写真を並べ、江戸の地理・街の変化・意外な“残り方”を読み解く、“目で見る東京史”。単なる美術書でも観光ガイドでもない、「時代を超えた都市ドキュメント」です。



- ✓ 浮世絵 × 現代写真の見開き比較で、立ち読み・SNS・店頭で圧倒的に映える
- ✓ 「東京在住者」、「街歩き好き」に特に強く刺さるテーマ
- ✓ 美術・東京ガイド・写真集・江戸の歴史の4ジャンル横断型で棚展開しやすい

書名	ご注文数	ハガキ大POP
広重「名所江戸百景」の今を見に行く 978-4-86537-320-2 予価¥2,200(本体¥2,000)	冊	枚



「山手線「駅名」の謎」
978-4-86537-303-5 定価¥1,870(本体¥1,700)

●既刊書籍のご注文も
お待ちしております

注文数 冊

貴店印

FAX返信先

03-3528-9802

ご注文締切日

3月2日(月)

※鉄人社はフリー入帳です!!